

公益社団法人全国産業廃棄物連合会 産業廃棄物処理業の業法を含めた振興策の検討に関するタスクフォースの活動経過について

タスクフォースの活動は、平成 26 年 8 月～平成 27 年 11 月のタスクフォース 1 と平成 28 年 5 月～平成 29 年 8 月のタスクフォース 2 に分かれます。

まずタスクフォース 1 は、本業界と関係の深い有識者等へのヒアリングを行ったほか、全国の産業廃棄物処理業を営む事業者に対するアンケート調査を実施しました。これらのヒアリング及び調査の結果を踏まえながら、合計 13 回のタスクフォース会合を開いて議論を進めた結果、平成 27 年 11 月にタスクフォース 1 報告書を発表しました。

報告書では、本業界の振興方策の骨格となる次の 6 項目の提言が行われました。

＜タスクフォース 1 の提言＞

- ①資格制度の創設。
- ②研修等による人材育成—「仮称・資源循環アカデミー」の検討。
- ③技術レベルの向上。
- ④リサイクル品の品質基準の明確化と利用促進。
- ⑤海外展開。
- ⑥連合会と都道府県産業廃棄物協会の役割と機能の強化。

女性の活躍の場の拡充等についても今後の重要な課題として検討。

続くタスクフォース 2 では 9 回の会合を開き、タスクフォース 1 の報告書における 6 つの提言の具体策と法的手段、そして全体を包み込む法的枠組みを検討しました。

そして、その法的枠組みの考え方として論点整理されたものが今回の振興法案大綱です。

なお、この振興法案大綱は、当連合会の法制度対策委員会での検討を経て 10 月 10 日の連合会政治連盟理事会、翌 11 日の連合会理事会において了解されました。

タスクフォースメンバー

タスクフォース 1 メンバー

座長 加藤 三郎 (NPO 法人環境文明 21 共同代表)

加藤 宣行 (加藤商事株式会社代表取締役社長)

川本 義勝 (全国産業廃棄物連合会政治連盟業法担当理事)

島田 康弘 (株式会社市川環境エンジニアリング秘書役)

杉田 昭義 (杉田建材株式会社常務取締役)

橋詰 博樹 (多摩大学グローバルスタディーズ学部教授)

藤枝 慎治 (萬世リサイクルシステムズ代表取締役)

藤村 コノエ (3R 活動推進フォーラム理事、NPO 法人環境文明 21 共同代表)

タスクフォース2メンバー

伊藤 哲夫（京都大学公共政策大学院特別教授）

座長 加藤 三郎（NPO 法人環境文明 21 共同代表）

加藤 宣行（加藤商事株式会社代表取締役社長）

川本 義勝（全国産業廃棄物連合会政治連盟業法担当理事）

杉田 昭義（杉田建材株式会社常務取締役）

仲田 陽介（全国産業廃棄物連合会青年部協議会会长）

橋詰 博樹（多摩大学グローバルスタディーズ学部教授）

藤枝 慎治（株式会社グーン代表取締役会長）

藤村 コノエ（3R活動推進フォーラム理事、NPO 法人環境文明 21 共同代表）

二木 玲子（一般社団法人東京都産業廃棄物協会女性部部長）

以上、50音順・敬称略